

舟溜り地区 住教(共)育

# 身近なまち並みづくり

～暖簾によるまち並み演出～



企画 福井県土木部建築住宅課

製作 福井県立敦賀工業高等学校 建築システム科 1年



# はじめに

舟溜り地区にある博物館通りは、かつて銀行や郵便局、商店などが建ち並び、敦賀市でもっとも賑わった通りの一つです。現在も当時の様子をうかがうことのできる近代建築物の敦賀市立博物館（旧大和田銀行本店）や、敦賀酒造をはじめとする木造和風建築物が共存しており、敦賀の歴史を今に伝えています。

これまで、旧大和田銀行の博物館としての保全、地域活性化に向けた晴明の朝市の開催、景観形成推進計画に基づいた外観整備、地元の方による手作りの吊るし雛飾りなどが行われてきました。今年には町家三軒の改修などが予定されています。このように、地域住民の方々が主体となって、行政と共働でまち並みを守り育んできました。

今回、舟溜り地区のまち並みを演出するために、敦賀工業高等学校の学生が各種専門の講師の指導を受け、暖簾を製作しました。この暖簾が、今後のまちづくり活動の材料の一つとしてご活用いただければ幸いです。

## 敦賀工業高等学校 住教育授業スケジュール一覧

回数	月日	プログラム	講師	
1	1月21日	住教育について	福井県土木部建築住宅課 主任	坂川 慶介
		舟溜り地区の景観について	敦賀市都市整備部都市政策課 係長	百田 和幸
		草木染について	草木染工房 風雅	石川 雅夫
2	1月24日	デザインと社会との関わり	仁愛女子短期大学 教授	西畑 敏秀
		景観と屋外広告物について	福井県土木部都市計画課 主事	山本 理
3	1月28日	舟溜り地区の散策、現地調査		
		舟溜り地区の歴史等について	敦賀市立博物館 館長	川村 俊彦
4	1月30日	デザイン作成1	仁愛女子短期大学 教授	西畑 敏秀
5	2月4日	デザイン作成2		
6	2月12日	デザイン作成3	仁愛女子短期大学 教授	西畑 敏秀
7	2月14日	デザイン作成4		
8	2月21日	草木染実習1	草木染工房 風雅	石川 雅夫
9	2月25日	草木染実習2	草木染工房 風雅	石川 雅夫
10	2月27日	学内での暖簾発表会		
11	3月15日	暖簾お披露目会		

# 講師紹介

## 草木染講師



草木染工房 風雅

## 石川 雅夫

福井市自然史博物館講師  
ふくいカルチャーセンター講師  
奥越地域地場産業振興センター手染めの会講師

### 【略歴】

- 1946 千葉県市川市出身
- 1969 京都大学大学院造園教室修士課程修了
- 1973 サンフランシスコ大学留学
- 1977 大阪ECC外語学院に英語教師として勤務する傍ら、趣味の草木染を専門的に研鑽する
- 1988 福井県美山町に移り、草木染作家活動に入る
- 1998 永平寺町に「草木染工房 風雅」を開設

## デザイン講師



仁愛女子短期大学生活科学学科・生活環境専攻  
ビジュアルコミュニケーションデザイン担当教授

## 西畑 敏秀

株式会社バウス・デザイン顧問  
福井県デザイナー協会会長  
FUCA(福井クリエイターズ・アソシエーション)代表  
環境芸術学会会員  
福井県屋外広告物審議会委員

### 【略歴】

- 1958 福井県丸岡町出身
- 1984 東京藝術大学大学院美術研究科形成デザイン専攻修了
- 1984 広告代理店 福井新聞PRセンター制作部
- 1992 株式会社バウス設立
- 1994 敦賀女子短期大学(現敦賀短期大学)・非常勤講師
- 1995 福井大学教育学部美術科・非常勤講師
- 1997 福井文化服装学院・兼任講師
- 1998 福井大学工学部環境設計工学科・非常勤講師
- 2001 福井大学教育地域科学部・准教授
- 2008 仁愛女子短期大学生活科学学科・教授

# 暖簾完成までの流れ

## 住教育

福井県土木部  
建築住宅課



## 舟溜り地区の景観

敦賀市都市整備部  
都市政策課



## 草木染

草木染工房 風雅  
石川 雅夫氏



## デザインと社会との関わり

仁愛女子短期大学 教授  
西畑 敏秀氏



## 景観と屋外広告物について

福井県土木部  
都市計画課



## 現地調査

[建物所有者の意見聴収]



## 舟溜り地区の歴史

敦賀市立博物館 館長  
川村 俊彦氏

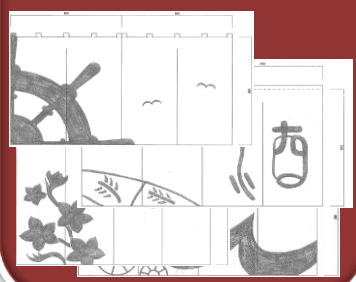


## デザイン指導

仁愛女子短期大学 教授  
西畑 敏秀氏



## デザイン完成



## 草木染[地染]

草木染工房 風雅  
石川 雅夫氏



## 草木染[型による色付け]

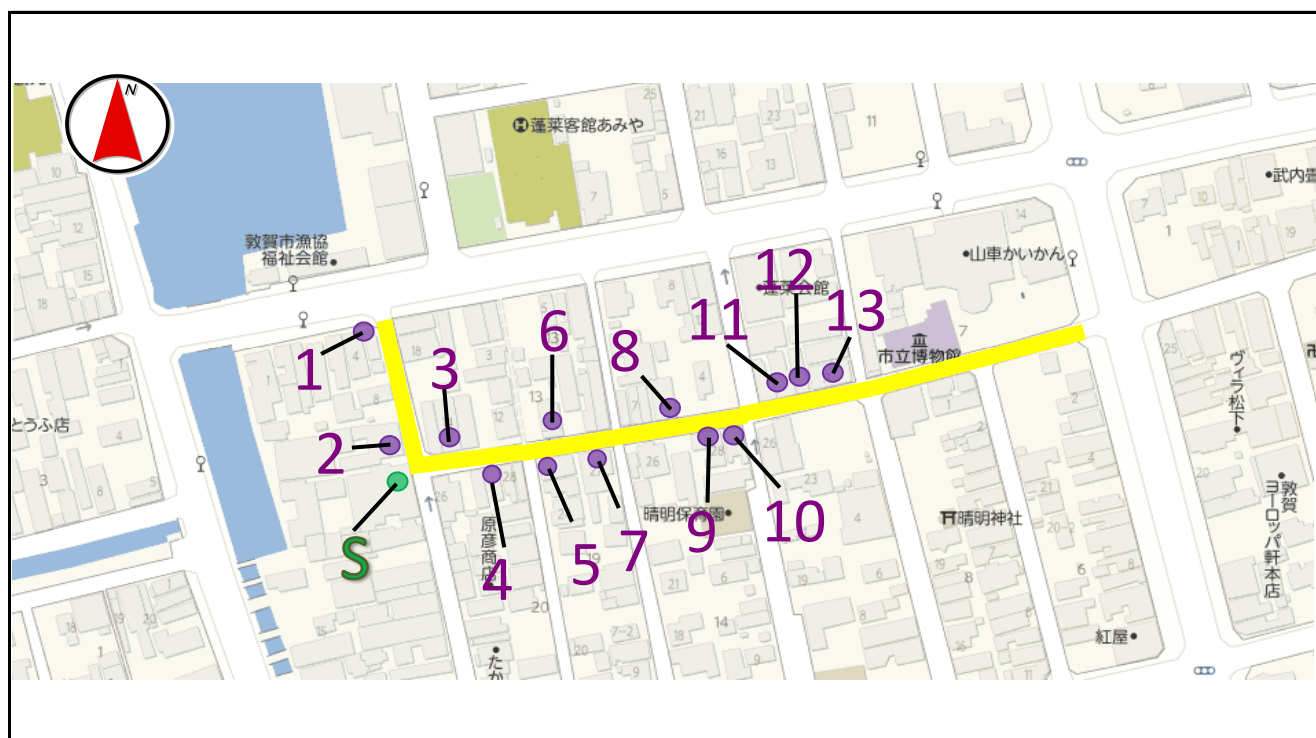
草木染工房 風雅  
石川 雅夫氏



## 暖簾完成



# 暖簾設置場所一覧

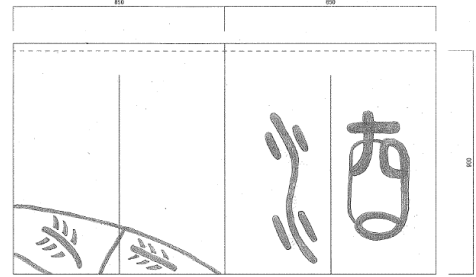


番号	設置場所	建物の種類	暖簾寸法		製作者
			巾	丈	
1	高城酒店	店舗	170cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 2名
2	敦賀酒造(有)	店舗	170cm	45cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
3	M邸	住宅	170cm	45cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
4	S邸	住宅	170cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
5	K邸	住宅	170cm	45cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
6	井垣商店	住宅・店舗	170cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
7	安田文栄堂	住宅・店舗	170cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
8	洋菓子工房ひらやま	店舗	85cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
9	敦賀市所有町家	空き家	170cm	150cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
10	敦賀市所有店舗	空き店舗	170cm	150cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
11	(株)さなだミート	店舗	170cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
12	旧だいしん	ギャラリー	170cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
13	(株)増田清商会	店舗	170cm	90cm	敦賀工業高等学校 1年生 3名
S	敦賀酒造(有)	店舗	180cm	150cm	製作:草木染工房 風雅 石川 雅夫 デザイン:福井県土木部建築住宅課

1	暖簾設置場所	高城酒店	建物の種類	店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 2名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 90cm



設置場所



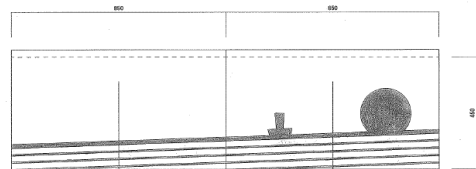
作品

- 一目見て酒屋だと分かるようにした
- 酒ができるまでの様子を象形文字で表すこととし、左側には「田」の中に「米」の象形文字を入れ、右側には「水」と「酉」の象形文字を組み合わせて表した
- 高城さんの「t」と「g」を象形文字の中に取り入れた

2	暖簾設置場所	敦賀酒造(有)	建物の種類	店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 45cm



設置場所風景



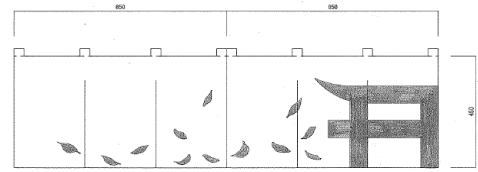
作品

- 敦賀の海に沈む夕日をイメージした
- デザイン上のバランスを考え、夕日をあえて右の方に配置した
- 海には帆船を浮かべて、波のイメージの黒い線を斜めに入れた

3	暖簾設置場所	M邸	建物の種類	住宅	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 45cm



設置場所



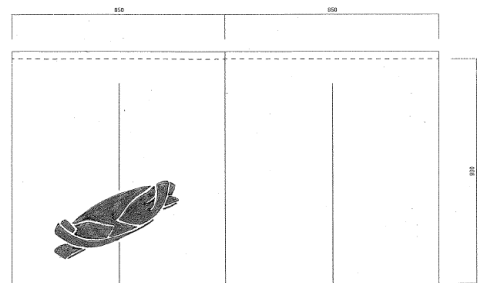
作品

- 敦賀を代表する気比神宮の鳥居をデザインした
- 敦賀の港は風が強いイメージがあるため、葉っぱが舞っている風景を描いた

4	暖簾設置場所	S邸	建物の種類	住宅	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 90cm



設置場所風景



作品

- 設置者の名前が「佐竹さん」なので笹が連想され、舟溜り地区ということもあり、「笹舟」をデザインした
- 家の雰囲気合うように茶系の色を採用した



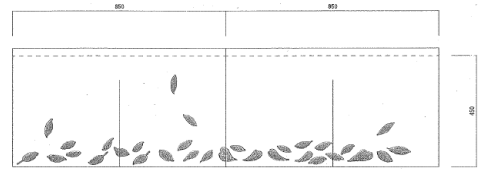
5	暖簾設置場所	K邸	建物の種類	住宅	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 45cm



設置場所



作品



- 設置者の名前が「木下さん」なので、木の下と  
言えば落ち葉を連想し、デザインした
- 落ち葉があたかも落ちてきているような感じ  
が出るように工夫した
- 枯れ葉だけでなく、イチョウなどいろいろな種  
類を入れた

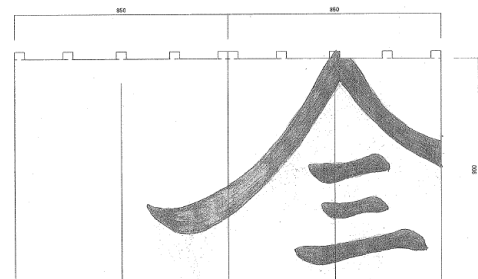
6	暖簾設置場所	井垣商店	建物の種類	住宅・店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 90cm



設置場所風景



作品

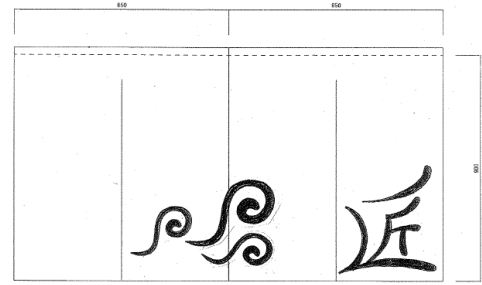


- 屋号が「山三」なので、それを暖簾の右側に寄  
せて配置した
- 舟溜り地区のどんな波も乗り越える「舟」をイ  
メージして、少し傾けた
- 風情にあった色を選び、余計なものを付けず  
シンプルにかつ文字をダイナミックに仕上げた

7	暖簾設置場所	安田文栄堂	建物の種類	住宅・店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 90cm



設置場所



○ 設置場所が文房具店のため、しっかりした物を扱っていると来客者に思ってもらえるように、「匠」という文字を使った

○ 中央の渦巻は、敦賀の海の波をイメージした

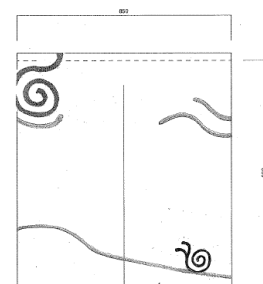


作品

8	暖簾設置場所	洋菓子工房ひらやま	建物の種類	店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 85cm	丈 90cm



設置場所風景



○ 洋菓子工房ひらやまさんの「かたつむり」という名のロールケーキをデザインに採用した

○ ロールケーキの印象を強くするため、太陽などにも渦巻を採用した

○ 「かたつむり」が長い坂道を一生懸命登り、ロールケーキのおいしさにたどり着くための苦労を表現した



作品

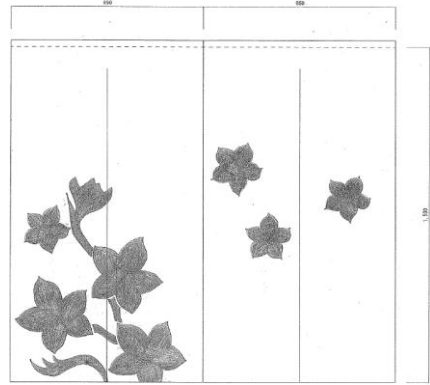
9	暖簾設置場所	敦賀市所有町家	建物の種類	空き家	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 150cm



設置場所



作品

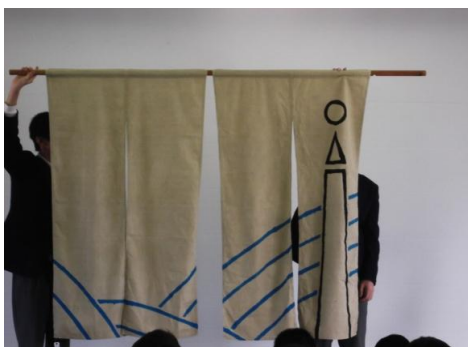


- 暖簾を飾る時期に雛人形を飾るということと、博物館通りに飾られている吊るし雛より、桃の節句の「桃」の花をイメージしてデザインした

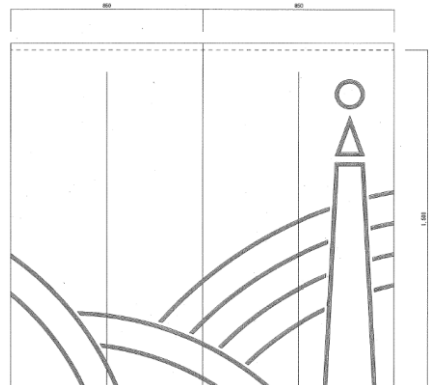
10	暖簾設置場所	敦賀市所有店舗	建物の種類	空き店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 150cm



設置場所風景



作品

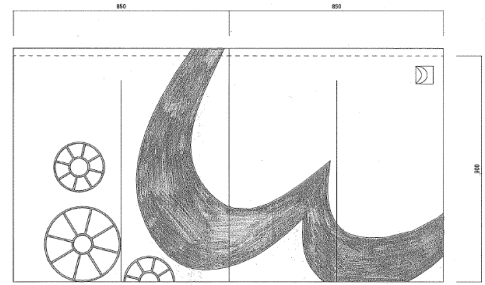


- 港町の海の力強さをイメージしたものを作成した
- 敦賀市のシンボルである灯台と、港町敦賀の波を背景にシンプルなデザインにした
- この灯台が舟溜り地区を明るく照らし、明るく活気のある地区であってほしいという願いを込めた

11	暖簾設置場所	(株)さなだミート	建物の種類	店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 90cm



設置場所



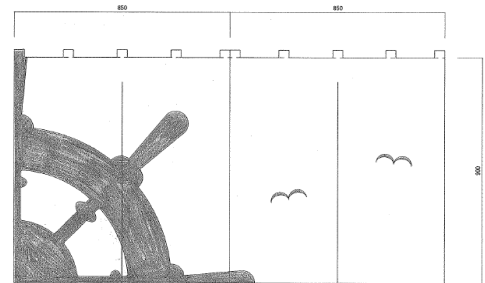
作品

- 暖簾の設置場所がお肉屋さんなので、若狭牛のマークを大きく目立つようにデザインした
- 博物館通りを練り歩く山車の車輪をイメージしたものを若狭牛のマークの左に配置した
- 右上には「さなだミートさん」のマークを入れた

12	暖簾設置場所	旧だいしん	建物の種類	ギャラリー	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 90cm


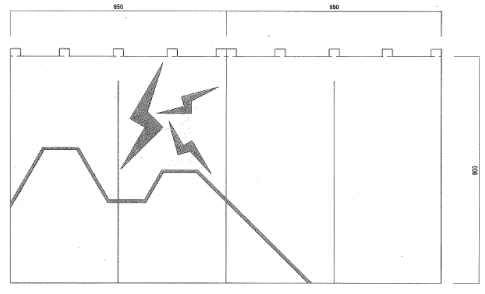



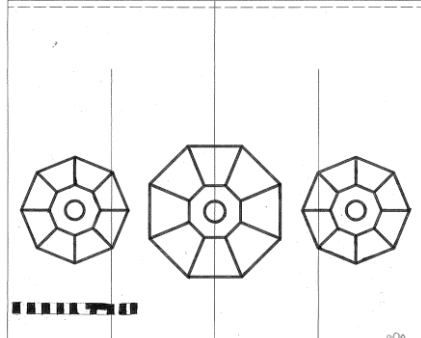

設置場所風景



作品

- 船の舵輪とカモメを描いて、船の操舵室から見える景色を表現した
- 舵輪を左半分だけ描き、右側に空間を設けることで、全体のバランスを取った

13	暖簾設置場所	(株)増田清商会	建物の種類	店舗	
	暖簾製作者	敦賀工業高等学校 1年生 3名	暖簾寸法	巾 170cm	丈 90cm
 <p>設置場所</p>			 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 設置場所の店の名前が「増田清商会さん」なので、MとKで表現した</li> <li>○ 山で「M」を、雷で「K」を表現した</li> <li>○ 電気屋さんのため、電気をイメージした雷を採用した</li> </ul>		
 <p>作品</p>					

S	暖簾設置場所	敦賀酒造(有)	建物の種類	店舗	
	暖簾製作者	製作:草木染工房 風雅 石川 雅夫 デザイン:福井県土木部建築住宅課	暖簾寸法	巾 180cm	丈 150cm
 <p>設置場所風景</p>			 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山車の車輪(真ん中の車輪が大きいのが特徴)をイメージした</li> <li>○ 金彩で車輪に動きを持たせた</li> <li>○ 日差しの強さで、金彩の発色が変化し、暖簾の表情が変わるようにした</li> <li>○ ツルガの文字をデザイン化し左下に配置した</li> <li>○ 建物の風情に合うように、ベンガラ・ビワ・アカネから採れる染料で染めた</li> </ul>		
 <p>作品</p>					